

安全報告書(平成19年度)

ご挨拶

今シーズンも太平山スキー場オーパスをご利用いただき誠にありがとうございました。オーパススキー場を代表致しまして厚く御礼申し上げます。

さて、2007～2008 シーズンも無事に終了し、振り返れば昨シーズンは暖冬、異常気象で皆様には大変ご不便をおかけいたしました。今シーズンはスタートこそ遅れましたが開始より毎日少しずつではありますが、降雪があり低温のお陰で順調に推移し、雪の薄い壁を人工降雪作業を行い、ゲレンデの確保に努めた結果、予定日の3月16日まで営業する事ができました。何よりも無事故で終了出来たことは従業員の努力はもとよりご利用いただいた皆様のマナーと協力の賜物と深く感謝申し上げます。

索道の運行基本は「安全」であることから、シーズンオフに於ける綿密な点検・整備・修繕と従業員の安全意識の向上を図り、利用者の皆様に安心してご利用できるスキー場を目指します。この安全報告書をご覧いただき、私達の安全への取り組みをご理解いただければ幸いです。また来シーズンのご利用を心よりお待ちしております。

太平山観光開発株式会社
代表取締役社長
伊藤 高



『安全方針について』

一昨年10月1日の鉄道事業法の改正を受け、安全に対する意識をより高める意味「安全管理規程」を作成し、運用しています。

『輸送の安全を確保するための基本方針』

1. 一致団結して輸送の安全確保に努めます。
2. 輸送の安全に関する法令および関連する規定を良く理解すると共にこれを遵守し厳選忠実に職務を遂行します。
3. 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
4. 職務の実施に当たり推測に頼らず確認の励行に努め疑義のある時は最も安全と思

われる取扱いをします。

5. 事故、災害等が発生した時は人命救助を最優先に行動しすみやかに安全適切な処置をとります。
6. 常に問題意識を持ち必要な変革に果敢に挑戦します。

上記基本方針を実行するため安全輸送の管理体制や索道施設の保守および運行の管理の方法を作成し安全管理規程に記しております。これらはすべて利用者の安全を確保するものであると同時に私達働く側も安全な作業を行うための大切な規定なのです。

『安全に対する取組』

シーズン前従業員研修において、「オーパス スキー場安全管理規程」を説明し、輸送の安全の確保に必要な事業の実施と管理を行っております。

- ※ スキー場オープン前の12月9日リフト係員とパトロール隊に安全研修会および救助訓練を実施、安全管理規程の説明後安全意識の向上と索道係員服務規定、索道整備細則の再確認を行いました。従事経験等の違いから理解の差があるので現場での研修も含めて今後進めていきたいと思っています。（1月28日救助訓練実施）
- ※ 始業前毎朝ミーティングを行い、気象状況やリフトの状態・人員配置の確認及び安全に関する情報交換を行い、各担当リフトの仕業点検を行いました。
- ※ シーズン中安全委員会（安全統括管理者・索道技術管理者・索道技術管理員）を開き安全確保に関する議題、類似した事故等を起こさない対策について協議を行いました。会議の内容を委員会だけでなく全スタッフに伝達する様にしたいと思います。



H19/12/9

自動体外式除細動器訓練状況



H19/12/9
第一クワットリフト救助訓練状況



H19/12/19
第一回安全管理会議状況



H20/1/28
営業終了後 第一クワットリフト救助訓練状況



H20/3/3
索道安全委員会状況



H20/3/5
索道従業員安全教育状況

今シーズンオーパススキー場に於いて索道に係る事故はありませんでした。これも利用者の皆様のご協力のお陰と感謝いたしております。

『安全に関する組織体制』

安全運行に取り組むため安全管理意識を構築し、各責任者の責務を明確にしています。
(別紙 1 ご参照下さい)

整備の実施について

オーパススキー場ではシーズン中に保守管理計画を作成し、春から秋にかけて整備点検を実施しております。今シーズンに於いては次に掲げる主な整備を行いました。

外注修繕

① 第一クワットリフト

- ・ 線路監視装置取替え
- ・ 山頂場内クラッチオーバーホール
- ・ 握索機オーバーホール (27/77 台)
- ・ 避雷素子 交換

② 第二ペアリフト

- ・ 折り返し滑車軸交換
- ・ 脱索検出装置修繕
- ・ 通信ケーブル用雷対策断路端子取り付け
- ・ 避雷素子交換

③ 第三ペアリフト

- ・ 脱索検出装置修繕
- ・ 原動機室配線ボックス底板修繕
- ・ 通信ケーブル用雷対策断路端子取り付け
- ・ 避雷素子交換

(社内修繕)

全リフト

- ・ 握索機点検整備
- ・ 各支柱受索輪点検整備給油脂
- ・ 支えい索点検測定給油脂
- ・ 折り返し設備、保安設備、予備原動設備等点検整備
- ・ 各搬器点検給油脂

第一クワットリフト

- ・ 山頂場内押送プーリーベアリング交換整備
- ・ 山麓・山頂場内 V ベルト交換調整及び押送タイヤ整備

第二ペアリフト

- ・ 減速機ギアオイル交換
- ・ 油圧緊張オイル・フィルター交換

※ 整備予算については市と協議しながら進めておりますが、予算の捻出は毎年決して簡単には参りませんが安全第一をモットーに進めており、優先順位を定めて参ります。

最後に繰り返し申しますが何事なくシーズンを終了できたのも皆様のご協力のお陰と思っております。来シーズンも安全で楽しいスキー場を目指しスタッフ一丸となって皆様に愛されるスキー場を作っていきたいと思っておりますので、更なるご愛顧とご協力を宜しく申し上げます。

太平山スキー場オーパス 安全管理組織および責務

